

未来を予測するって、どういうこと？

—シミュレーションでお天気や地球温暖化を予測する—

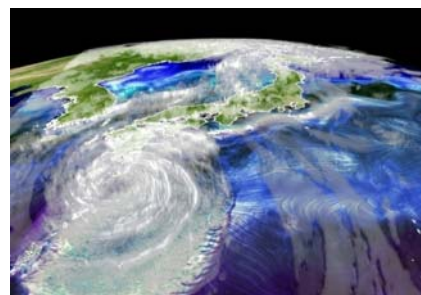
(独) 海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター
大西 領 氏

●シミュレーションって、どのようにするのでしょうか？

みなさんは、ゲームをするときに“シミュレーション”という言葉をよく耳にしたいと思います。お天気、地球温暖化、ジェット機の翼の設計、エンジンの燃焼や爆発など、シミュレーションはたいへん幅広い分野で応用されています。コンピュータ言語でどのように現象を表現して、超高速でシミュレーションするためにはどうしたらよいか、どの分野でも解決を目指している問題意識は同じです。どのようにしてシミュレーションがなされているのか、いろいろな例を挙げて紹介します。

- ・温暖化予測とお天気予測とは、どこが違うのか？
- ・予測ができれば、どんないいことがあるか？

についても、世界でどのような試みがなされているかを紹介します。一緒に考えてみましょう。



シミュレーションで予測した台風

日時	平成21年9月5日(土) 10:30~11:30
場所	神戸市立青少年科学館 新館地下ホール 神戸市中央区港島中町7-7-6 (ポートライナー「南公園駅」下車徒歩3分)
主催	(財)計算科学振興財団
参加料	無料
申込	申込不要

※講演会に関する問い合わせは 計算科学振興財団 業務課まで TEL:078-366-6181

会場案内

神戸市立青少年科学館についての問い合わせ TEL:078-302-5177 <代表>

